

9月16日に「創立130年」

「創立130年宣言」、パレード、展示など さまざまなイベントを展開

ニッポス専修

専修大学 ホームページ <http://www.senshu-u.ac.jp/>

毎月1回15日発行 (定価一部90円) 発行所 専修大学広報課 101-8425 東京都千代田区神保町3-8 電話 03-3265-5819(直)

主なニュース

- 4 高校生のための経営学実践講座・ネットワーク情報学部生が小学校の理科教材を制作…
- 6 創立130年記念事業資金募寄付者芳名…
- 7 「人間科学部」誕生、文学部7学科編成に…
- 8 2010年4月からスタート…
- 9 石巻専修大学 模範店出店で本学PR…
- 10 北海道短大 手作り体験を楽しむ…
- 11 専大とともに…



本紙へのご意見をお聞かせください koho@acc.senshu-u.ac.jp

専修大学は、創立130年の記念行事を9月16日の創立記念日から次々に展開していく。日高義博理事長・学長による「創立130年宣言」、記念展示、記念講演会、創立130年の集いなど、さまざまなイベントを企画している。学生、卒業生や校友の皆さんもぜひ、ご参加を(詳細はホームページに掲載)。また、9月16日には、読売新聞、朝日新聞、毎日新聞、産経新聞に全面広告を掲載するほか、育友会の協力により、日本経済新聞にも全面広告を掲載する。

記念式典・祝賀会、各種行事

9月16日の行事

- ①発祥の地から神田キャンパスまでのパレード
創立の時に思いを馳せ、先人たちの想いをつつ、「専修大学発祥の地」(中央区銀座3丁目・築地川公園近く)から神田キャンパスまでを明治・大正・昭和のそれぞれの時代の服装を再現した衣装を身にまとった学生を中心に、大学関係者などがパレードする。
- ②創立者同時代展 オープニングセレモニー(創立者胸像披露)
11時45分開始。神田キャンパス7号館1階
- ③130年記念ランチ食事会(明治の食を再現)
12時。神田キャンパス1号館地下ホール※
- ④創立130年宣言
13時。神田キャンパス1号館1階広場
- ⑤創立者墓参※
※大学関係者、招待者のみ。

歴史展示「創立者同時代展」

私学における高等教育の礎を築いた創立者4人の足跡を追い、本学が所蔵する当時の貴重な書籍、書籍や創立者たちの所蔵品を通じて4人が駆け抜けた激動の時代を振り返る。一般公開。

▼東京芸術劇場
11/17・11/22

▼サテライトキャンパス
10/15・10/27
10/31・11/14

▼神田キャンパス
9/16・10/3

▼生田キャンパス
10/15・10/27
10/31・11/14

「創立130年記念式典・祝賀会」

大学記念日の10月30日、創立130年の記念式典ならびに祝賀会を開催する。

▼アトラクションとして
矢部澄翔氏による書道パフォーマンスや創立130年記念展示を行う。

▼また、本学の4人の創立者を題材にした歴史小説『蒼翼の獅子たち』の著者、直木賞作家の志茂田景樹氏によるサイン会を開く。大学関係者、招待者のみ。



1979年、東京・銀座に建立された「発祥の地」碑(金子鶴亭・揮ごう)。ここで最初の授業が行われた

学生とともに130年

学生をはじめ、校友、育友も一堂に集い、創立130年を祝う祭典。

卒業生でタレントの小堺一機氏(昭54経営)と日高理事長・学長によるライブトーク。大学を再認識できる専修大学検定クイズ大会など、参加者次号およびホームページをのぞいて。

▼「日時」11/6(時間未定)

「創立130年の集い」

学生をはじめ、校友、育友も一堂に集い、創立130年を祝う祭典。

卒業生でタレントの小堺一機氏(昭54経営)と日高理事長・学長によるライブトーク。大学を再認識できる専修大学検定クイズ大会など、参加者次号およびホームページをのぞいて。

▼「日時」10/31 15時～16時40分

▼「場所」生田キャンパス 第1体育館(1000席を用意)

▼「講演者」香山リカ氏(精神科医)、上野千鶴子氏(社会学者)

▼「講演会・シンポジウム」



「辞書に現れないことばの変化」(加藤安彦教授)
「ライティング指導の思わぬ落とし穴」(田邊祐司教授)

文学部 対話型研修会

高校教員を対象とし、それぞれの教科(英語)た文学部の研修会が、7月30、31の両日、生田キャンパスで開催された。

高橋健一学部長が、国語・世界史・日本史・倫理・地理・現代社会がもつ魅力などを引き出すために、そのために何が必要かを双方で確認しあい、教育の連携を図ることを目的に2006年夏から実施。昨年を大幅に上回る約230人の参加があった。

「現代倫理学からのテーマ」(大庭健教授)

「新たな源氏物語の時空」(小山利彦教授)

災害により実家が被災した学生の皆さまへ

本学では、災害により実家が被災した学生に対し、できる限りの支援を行いたいと考えています。該当者は各担当窓口に申し出てください。

学生生活課(全田) 044(911)12677(神田) 03(3265)0824(二部)
事務課(03)3265(03359) 大学院事務課(全田) 044(911)1271(神田) 03(3265)0608 法科大学院事務課(03)3265(03359) 9801

※日本学生支援機構奨学金の緊急・応急採用等の応募に関しても各担当窓口にご相談ください。



ピンクに染まる奄美の海 幻想広がるサンゴ産卵

▲ 世界で奄美大島にだけ生息する野鳥ルリカケス

▲ 太陽がさんさんと降り注ぐ和瀬海岸のサンゴ礁

夜、海中が淡いピンクに染まる——鹿児島県奄美大島の沿岸で6月、サンゴの産卵が始まった。直径約0.5mmの「バンドル」と呼ばれる無数の粒が、海中を粉雪のように浮遊する。幻想的な光景が目を見守る。6月13日深夜、地元の自然写真家、興克樹さん(平5文)が撮影に成功した=5面に「校友を訪ねて」。

▲ 水深約4mの海中で一斉に産卵する枝サンゴの一種、スギノキミドリイシ=奄美大島の和瀬海岸沖

学生スタッフ大活躍

オープンキャンパス

7月31日と8月1日、生田キャンパスで行われたオープンキャンパス。各学部の模擬授業や個別相談のほか、サークル紹介(サーフィン愛好会・パドミントン愛好会)、「学外特別研修・海外特別研修」のパネル展示なども行われた。大学生の日常生活を描いた入学センター学生スタッフ制作の「Kanda Campus Life」の上映は、好評だった。次回オープンキャンパスは、9月21日(月)祝日に生田キャンパスで開催。